

地方創生推進交付金 平成30年度事業評価表

《畜産振興と生活環境の向上の両立による農家と住民の共生事業》

(総合戦略 基本目標1、基本目標4)

<p>事業概要</p>	<p>本市は、畜産業が盛んな全国有数の地域であるものの、臭気の問題もあり、畜産農家は事業の拡大がしにくいうえに、後継者不足もあって、将来的に本市の畜産業の衰退が懸念されている。本事業は、畜産農家と住民が相互理解し共生する環境を実現するため、住民に畜産農家や牛の“顔”を見せることで、臭気への一定の理解と地産地消を進めるとともに、生活環境の保全の観点での臭気規制と畜産農家の臭気対策への負担軽減を両軸に事業を展開し、臭気の低減を実現する。</p>
<p>交付対象事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 基本目標1-施策Ⅱ-①、基本目標4-施策Ⅰ-② <ul style="list-style-type: none"> ・ はんだふれあい産業まつり開催事業【経済課】 畜産農家と住民が交流する機会として、「はんだふれあい産業まつり」を開催した。 ■ 基本目標4-施策Ⅰ-① <ul style="list-style-type: none"> ・ 畜産環境対策推進事業【経済課】 大同大学との共同研究の成果等に従って畜産農家を実施する臭気対策について、消臭薬剤等の購入費の補助を行った。 ・ 畜産臭気監視事業【環境課】 季節による畜産臭気の違いを把握するため、住宅地から1km以内の畜産施設において年3回の臭気指数測定を行い、臭気指数15以上の畜産農家に対しては、現地で処理工程等を確認し改善を促した。また、大同大学との共同研究では畜産臭気低減マニュアルを作成した。
<p>事業費 (実績額)</p>	<p>11,152,190円(5,576,095円) ※交付率1/2</p>

交付金対象事業の当初値と実績値等

No.	指標	28年度 当初値	30年度 実績値(目標値)	31年度 目標値
①	住宅地から1km以内にある畜産施設の敷地境界上で臭気指数15以下を実現している畜産施設数	21施設	30施設 (25施設)	30施設
②	肉用牛の市内飼養頭数	6,237頭	6,139頭 (6,337頭)	6,387頭
③	市が実施する臭気低減策に関する講習会に参加する畜産農家数	0人	14人 (10人)	15人

有識者による効果検証

外部組織による本事業の評価	
---------------	--

選択肢
(2択)

- ① 地方版総合戦略のKPI達成に有効であった
- ② 地方版総合戦略のKPI達成に有効とは言えない